

関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 カリキュラム・マップ

(太字表記は必修科目)

学科のカリキュラム・ポリシー〔教育課程編成・実施の方針〕		1. 医療人としての人間力を育む 2. 臨床実習やスポーツ現場において、鍼灸師・スポーツトレーナーに必要な情報収集力を育む 3. 鍼灸師・スポーツトレーナーとして、自らの課題を探究し解決する思考力と行動力を育む 4. 東洋医療の基礎的及び専門的な知識と技術を身に付け、鍼灸の実践力を育む																
学びのステップ	1年次の学び				2年次の学び				3年次の学び				4年次の学び					
	現場で生じた疑問を解決するための思考を学ぶ年次です。大学生活や学問の捉え方を「大学入門セミナー」をはじめとする総合教育科目で学修します。基礎医学として「人体の構造(解剖学)」や「人体の機能(生理学)」を学修しながら、治療の準備段階である「鍼灸基礎実習」へと繋がります。スポーツ現場を通してアスレティックトレーナーの職種について学修したり、テーピング技術なども修得していきます。				基礎から応用へと加速していく年次です。病気の成り立ちや臨床医学への理解を進め、医療人として“どう立ち向かうべきか”の思考と技術を磨いていきます。鍼灸では“経穴”への実習(刺鍼や灸灸)を充実させていきます。アスレティックトレーナー科目では「安全・健康管理とスポーツ外傷・障害の予防」「コンディショニング」「リコンディショニング」など、知識や手技に厚みを持たせていきます。				これまで学修した知識・技術を“現場へどう活かすか?”を考える年次です。知識・技術は現場で活かされなければ意味をなしません。学修してきたことが社会へどう還元されるのか?を実感していく過渡期です。この時期になると、鍼灸科目では様々な疾患や症状に対する治療法の実践、アスレティックトレーナー科目はスポーツ現場での活動が主となります。また、将来のビジョンを「キャリア形成セミナー」で具体的に膨らませていきます。				応用力を培う年次です。指導教員と実際に患者を診る「鍼灸臨床実習」、実験系を通して科学的思考を学ぶ「総合ゼミ」、より実践的に鍼灸治療技術を学修する実習(鍼灸美容、スポーツ鍼灸、トリガーポイント鍼灸法、臓腑経脈治療など)によって社会貢献への羽ばたきに備えます。アスレティックトレーナー試験、はり師きゅう師国家試験をクリアするための仕上げの一年となります。					
科目ナンバリング	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期			
総合教育科目	1000	02 大学入門セミナー																
	1100	01 科学の基礎 05 統計学の基礎 07 情報科学 I	02 生命のしくみ 03 物質と自然のしくみ 04 生命の化学 08 情報科学 II															
	1200	07 生涯スポーツ I 09 スポーツと健康	01 生命倫理 08 生涯スポーツ II		03 心理学 06 教育学				02 日本国憲法(法的基础知識) 04 社会学		05 社会福祉論							
	1300	01 国語表現法 02 英語表現法 I 08 コミュニケーション学	03 英語表現法 II		04 英語表現法 III 06 中国語 I		05 英語表現法 IV 07 中国語 II											
専門教育科目	2000	01 人体の構造 I 03 人体の構造演習 05 人体の機能 I	02 人体の構造 II 04 基礎運動学 06 人体の機能 II															
	2100		09 スポーツ外傷・障害の予防(テーピング)		01 病因・病態学 I 03 臨床医学 I (医学総論) 10 食品栄養学 11 トレーニング科学 13 安全・健康管理とスポーツ外傷・障害の予防 I		02 病因・病態学 II 04 臨床医学 II (外科系) 07 リハビリテーション論 I 12 バイオメカニクス 14 安全・健康管理とスポーツ外傷・障害の予防 II 15 コンディショニング I 17 リコンディショニング I		05 臨床医学 III (内科系) 08 リハビリテーション論 II 16 コンディショニング II 19 スポーツ医学概論 20 救急対応 18 リコンディショニング II		06 臨床医学 IV (内科系 2)							
	2200												01 医事法規					
	2300	01 鍼灸基礎実習 I (鍼基礎)	02 鍼灸基礎実習 II (灸基礎)		03 東洋医学概論 I 05 経絡経穴 I		04 東洋医学概論 II 06 経絡経穴 II											
	2400												01 経絡経穴治療 02 トリガーポイント概論 05 現代鍼灸学		03 スポーツ鍼灸特論 04 レディース鍼灸 06 鍼灸美容			
	2500								01 運動器の触察法		02 スポーツ鍼灸治療				03 トリガーポイント鍼灸法 04 臓腑経脈治療			
	2600	01 医学概論 02 アスレティックトレーナー概論 03 スポーツコーチング論 08 トレーナー現場実習 I	04 スポーツトレーニング論 I 07 JSPO-ATの役割 08 トレーナー現場実習 I		05 スポーツトレーニング論 II 09 トレーナー現場実習 II 11 健康運動実習 I 12 健康運動実習 II		09 トレーナー現場実習 II		10 トレーナー現場実習 III 13 健康管理学 14 健康づくり概論 15 応急処置実習 16 フィットネス実習 I		10 トレーナー現場実習 III 17 障がい者スポーツ論 18 スポーツ社会学		19 アロマセラピー 20 インターンシップ実習					
	3000				01 運動生理学													
	3100												01 衛生・公衆衛生学 I 03 鍼灸のリスクマネジメント		02 衛生・公衆衛生学 II			
	3200				01 鍼灸理学併用療法実習 I		02 鍼灸理学併用療法実習 II		03 鍼灸治療実習 I (運動器系) 06 鍼灸診療法 I		04 鍼灸治療実習 II (神経系) 07 鍼灸診療法 II 08 鍼灸関連療法		05 鍼灸治療実習 III (内科系)					
	4000												01 鍼灸臨床実習 I 02 鍼灸臨床実習 II		01 鍼灸臨床実習 I 02 鍼灸臨床実習 II			
	5000		01 鍼灸理論 I (基礎)		02 鍼灸理論 II (応用) 03 鍼灸基礎実習 III (鍼灸応用 I)		04 鍼灸基礎実習 IV (鍼灸応用 2)		05 経絡経穴学 III 06 東洋医学臨床論 I		07 東洋医学臨床論 II							
	6000								01 キャリア形成セミナー I		02 キャリア形成セミナー II 03 総合演習 I		04 総合演習 II 05 総合ゼミ		04 総合演習 II 05 総合ゼミ			

《科目ナンバリングの表記》
 総合教育科目 GE-○○△△
 専門教育科目 A□-○○△△
 (A (はり灸・スポーツトレーナー学科)
 □ (科目配当年次)
 ○○ (科目区分)
 △△ (科目ナンバリング))

科目区分 (総合教育科目)	ナンバリング
導入教育	1000
科学的思考の基盤	1100
人間と生活	1200
言語とコミュニケーション	1300

科目区分 (専門教育科目)	ナンバリング			
	2000	3000	4000	6000
人体の構造と機能	2000	3000		
疾病の成り立ち、予防及び回復の促進	2100		3100	
保健医療福祉とはり及びきゅうの理念	2200			
基礎はり学	2300			5000
基礎きゅう学				6000
臨床はり学	2400	3200	4000	
臨床きゅう学				
社会はり学				
社会きゅう学				
実習	2500	3200		
臨床実習			4000	
総合領域	2600			6000

授与される学位	学士 (鍼灸学)
取得できる資格	はり師・きゅう師国家試験受験資格(厚生労働省) アスレティックトレーナー受験資格((公財)日本スポーツ協会) 健康運動実践指導者受験資格((公財)健康・体力づくり事業財団)【3年修了時】 トレーニング指導者受験資格(特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会(JATI))【3年修了時】 スポーツトレーナー(関西運動器障害研究会[KATA])【所定科目の単位取得で認定】 スポーツアロマトレーナー(特定非営利活動法人日本スポーツアロマトレーナー協会)【2年もしくは3年次の講習会受講後に実技試験に合格し、30症例のカルテ審査を経て、筆記試験に合格することで認定】 初級バラスポーツ指導員((公財)日本バラスポーツ協会)【所定科目の単位取得後申請により取得】 社会福祉主事(任用資格)